

## News Release

各 位

2019年9月2日

会 社 名 株 式 会 社 エ ナ リ ス

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 林 昌 宏

### CO2 排出量を段階的に削減する「カーボンライトメニュー」が登場 ～企業のエネルギーにおける環境貢献を、経済的な負担を抑えながら実現～

株式会社エナリス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林昌宏、以下、エナリス）の子会社であり、新電力の株式会社エナリス・パワー・マーケティング（本社：東京都千代田区、代表取締役：下川伸康、以下、EPM）は、電力由来の CO2 排出量の段階的な削減を可能にする「カーボンライトメニュー」の提供を開始しました。

「カーボンライトメニュー」は、調整後排出係数を軽減するもので、0.1/0.2/0.3/0.4 (kg-CO<sub>2</sub>/kWh)<sup>1</sup>の4段階のプランがあります。これにより、お客さまの環境価値向上を経済的な負担を抑えながらサポートします。

すでに EPM は、CO2 排出量の少ない電気を使いたいというお客さまのニーズに応えるため、FIT 電気<sup>2</sup>を含む再生可能エネルギーの供給<sup>3</sup>と EPM が保有する J クレジット<sup>4</sup>の付与（無効化）等により CO2 排出量をゼロにする「RE100 メニュー」と、EPM が係数調整に J クレジット等を用いることで調整後排出係数ゼロの電気を供給する「ノンカーボンメニュー」の提供を昨年4月より開始しております。

企業の環境意識が一層高まる中、今回の「カーボンライトメニュー」は CO2 排出量ゼロに向けて段階的に取り組みたいというお客さまニーズにお応えするものです。

エナリス及び EPM は、“電気”という側面から、今後もお客さまの環境活動をサポートしていきます。

<sup>1</sup> J-クレジットにて排出係数を調整する為、各プランにおける調整後排出係数につきましては誤差が生じる可能性があります。

<sup>2</sup> EPM が FIT 電気を調達する費用の一部は、EPM のお客さま以外の方も含め、電気をご利用のすべての皆さまから集めた賦課金により賄われており、この電気の CO2 排出量については、火力発電なども含めた全国平均の電気の CO2 排出量を持った電気として扱われます。

<sup>3</sup> 修繕、事故、系統からの出力抑制時に限り、再生可能エネルギーを提供できない可能性があります。

<sup>4</sup> 再エネ由来

【カーボンライトメニュー 概要】

■調整後排出係数

プラン名	0.1プラン	0.2プラン	0.3プラン	0.4プラン	(参考) ノンカーボンメニュー
調整後排出係数 (kg-CO2/kWh)	0.100以下	0.200以下	0.300以下	0.400以下	0.000

【参考】

・「カーボンライトメニュー」 サービスサイト <https://www.eneres.jp/agent/>

・2018年3月22日リリース

エナリス・パワー・マーケティングが CO2 排出量ゼロを実現する「ノンカーボンメニュー」「RE100メニュー」の提供を開始 [https://www.eneres.co.jp/news/release/20180322\\_02.html](https://www.eneres.co.jp/news/release/20180322_02.html)

エナリスグループ概要

エナリスは、新電力の需給管理業務代行を創業事業として、2004年12月に設立。2018年12月27日より、KDDI 株式会社の子会社、電源開発株式会社の関係会社となる。需要予測や気象予報士による発電予測など、需給管理業務代行を通じて得たノウハウを活かし、法人電力ユーザー向けに最適な電力を提案する「エネルギーエージェントサービス」などを展開する。

社名	株式会社エナリス <a href="http://www.eneres.co.jp">www.eneres.co.jp</a>
会社創業時期	2004年12月
代表取締役社長	小林 昌宏
本社所在地	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地1 御茶ノ水ファーストビル 14F <a href="tel:03-6657-5453">TEL:03-6657-5453</a>

《報道関係者お問い合わせ先》

株式会社エナリス 広報部 電話：03-4226-2613 E-mail：[pr@eneres.co.jp](mailto:pr@eneres.co.jp)